



未来社会に向けたネスレの取り組みを紹介する展示

“A Taste of Good for Tomorrow”を大阪・関西万博のスイスパビリオンで開始

～ アーティスト・江原彩子氏による AI&ジェネラティブアート映像を通じて、
一日一日、一食一食の積み重ねが、将来も変わらず楽しめることの大切さを訴求 ～

<https://www.nestle.co.jp/swiss-pavilion>

ネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO: 深谷 龍彦)は、大阪・関西万博のスイスパビリオンで8月14日(木)から10月13日(月)まで開催される企画展『Planet/地球』(展示室3)において、未来社会に向けたネスレの取り組みを紹介する展示“A Taste of Good for Tomorrow”を開始しました。



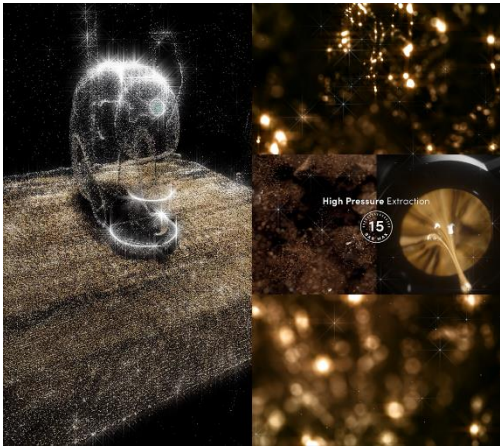
150 年以上前にスイスで生まれたネスレは、世界最大の食品飲料会社として、“Good food, Good life”を掲げ、食の持つ力で、現在そしてこれからの世代のすべての人々の生活の質を高めることを目指しています。

ネスレ日本は、大阪・関西万博のスイスパビリオン公式パートナーとして、“A Taste of Good for Tomorrow”をテーマに参画しています。このテーマのもと、1 日 1 日の良い食の積み重ねこそが、良い毎日、良い人生、良いいのちにつながっていくこと、今ある高品質・安全でおいしい食や、心にも体にも嬉しい食卓が将来も変わらず楽しめることの大切さを伝えつつ、ネスレの食やスイスの革新、日本のものづくりのかけ算で生み出す様々な取り組みを紹介しています。

展示では、ネスレの想いや未来社会に向けた取り組みを、最新テクノロジーである AI&ジェネラティブアートを駆使するアーティスト・江原彩子氏によるアート映像で表現しています。具体的には、ネスレのはじまりである乳児用乳製品、親鳥が雛をはぐくむネスレロゴに込められた愛の精神をはじめ、ネスレ独自の“スマート抽出”機能と“土に還る”紙製コーヒーポッドが次世代のコーヒー体験を届ける「ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ」や、大切な人に応援や感謝の想いを伝えるチョコレートブランド「キットカット」を紹介しています。また、生産地や農家の方とともに未来を育む再生農業「ネスカフェ プラン 2030」・「ネスレ カカオプラン」や、循環型社会に向けて、使い終えた紙パッケージに新たな命を吹き込む「アップサイクル」など、原料の段階でも、商品が消費された後の段階でも、人々の笑顔を生み出す取り組みを紹介しています。

来場者は、アート映像展示に加えて、4月から展開している「ネスカフェ」と「キットカット」のスイスパビリオン向け特別商品、同パビリオン内の「ハイジ・カフェ」限定スイーツやドリンクを楽しみながら、スイスの価値観やネスレの想いに触れることができます。

■アート映像概要

	
Good food, Good life 創業時のロゴや乳児用乳製品缶など、ネスレの歴史の変遷をデジタルアートで視覚化。商品とロゴに込められたネスレの150年以上にわたる「Good food, Good life」の精神が光り輝く。	NESCAFÉ for Tomorrow 新たに誕生する「ネスカフェドルチェ グスト ネオ」の革新的なテクノロジーと環境調和をアートに。使用後のポッドが土に還る過程をAIとジェネラティブアートで視覚化し、一杯のコーヒーの先にある循環を表現。
	
KITKAT for Tomorrow 「誰かを応援する」という日本の「キットカット」が持つ特別な価値をアートに。折り鶴や桜といった日本的な応援モチーフを通して、「キットカット」は想いの循環も生んでいる。	A Taste of Good for Tomorrow 「ネスカフェ プラン 2030」、「ネスレ カカオプラン」といった再生農業やアップサイクルなど、ネスレが育んできたサステナビリティの取り組みをひとつのアートに。ひとかけらのチョコレート、一杯のコーヒーから始まる、未来への循環。

以上

参考資料

■2025年4月7日(月) 発行のプレスリリース

https://www.nestle.co.jp/media/pressreleases/20250407_nestle

ネスレ日本は、“A Taste of Good for Tomorrow”をテーマに、大阪・関西万博のスイスパビリオンに公式パートナーとして参画し、「ネスカフェ」や「キットカット」のスイスパビリオン特別商品や、ハイジ・カフェ限定スイーツやドリンクを提供しています。

■アーティスト・VJ 江原彩子氏

東京を拠点に活動するアーティスト・VJ。彼女の作品は、きらめきや透明感、感覚の揺らぎを主軸に、日常の中に潜む“キラキラしたもの”を可視化することをテーマにしている。近年では、AI やジェネラティブアートなどのテクノロジーを取り入れたビジュアル表現を中心に発表。一つの手法やソフトウェアにとらわれず、光、色、音、動きなど、多様なメディアと技術を横断しながら、“キラキラ”の本質を探求し続けている。彼女にとって創作とは、世界を優しく照らす行為。その手から生まれる煌めきが、日常を少しでも非日常へと変えていく。

■キットカット

世界 90 ヶ国以上で販売されているグローバルチョコレートブランドであり、国内売上 No.1*のチョコレートブランドです。日本では長きにわたり、受験生など夢や目標に向かって取り組む人々を応援する活動を継続しています。その結果、受験シーズンだけでなく、年間を通じた様々なシーンで、大切な人に応援や感謝の気持ちを伝えるコミュニケーションツールとして親しまれています。また、2019 年にはプラスチックごみの課題解決に向けた取り組みとして主力製品の外装を紙パッケージへと変更しました。

*出典：インテージ SRI+データ／チョコレート大袋カテゴリー／2024 年 1-12 月累計販売金額／ブランド販売金額シェア 1 位

■ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ

2025 年 9 月 2 日(火)に発売する、「おうちが、あなたのカフェになる。」をコンセプトとする「ネスカフェ ドルチェ グスト」ブランドの最先端モデルです。「ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ」は、プロのバリスタの技を再現する 1 台で 3 役を果たす“スマート抽出”機能とホームコンポスト可能な“土に還る”紙製コーヒーポッドにより、次世代のコーヒー体験を提供します。2025 年 8 月 18 日(月)発行のプレスリリース：https://www.nestle.co.jp/media/pressreleases/20250818_nescafe_1

■再生農業への取り組み(ネスカフェ プラン 2030 / ネスレ カカオプラン)

再生農業とは、土壌の健全性と肥沃度を高め、水資源や生物多様性の保護を目指す農業のアプローチです。健全な土壌は気候変動の影響に強く、収量を増やすことができ、生産者の生活向上を後押ししています。ネスレは 2010 年に「ネスカフェ プラン」を立ち上げ、世界各地のコーヒー生産国において取り組みを進めてきました。さらに 2022 年から、コーヒー栽培をさらに持続可能なものとする包括的な計画「ネスカフェ プラン 2030」を発表し、再生農業を推進しています。また、2009 年から開始した「ネスレ カカオプラン」では、カカオ農業従事者と農家コミュニティに向けて、チョコレート原材料であるカカオの品質を向上させ、生産量を増やすための技術や、安全で持続可能な農業を学ぶ機会を提供しています。

■アップサイクルの取り組み

ネスレでは製品パッケージの改良や廃棄物の削減に取り組みながら、サーキュラーエコノミーの構築を推進し、バリューチェーン全体を通じて環境への配慮を実践しています。ネスレ日本は、2023 年、資源や食品残渣のリサイクル率向上を目指す企業連携プラットフォーム「一般社団法人アップサイクル」に設立企業として参画しました。「ネスカフェ エコ&システムパック」や「キットカット」の使用済みパッケージなどをスーパーなどの店頭で回収し、一般社団法人アップサイクルの協力のもと、トートバッグやコースター、伝統工芸品などの繊維製品にアップサイクルする取り組みを推進しています。